

Oracle 10g Database Control

[Oracle Database10g]

Database Control の起動と停止

起動

```
$emctl start dbconsole
TZ set to Japan
Oracle Enterprise Manager 10g Database Control Release 10.2.0.1.0
Copyright (c) 1996, 2005 Oracle Corporation. All rights reserved.
http://localhost.localdomain:1158/em/console/aboutApplication
Starting Oracle Enterprise Manager 10g Database Control ..... started.
-----
Logs are generated in directory /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0 /db_1/vboxfedora10_oradb1
/sysman/log
```

状態確認

```
$ emctl status dbconsole
TZ set to Japan
Oracle Enterprise Manager 10g Database Control Release 10.2.0.1.0
Copyright (c) 1996, 2005 Oracle Corporation. All rights reserved.
http://localhost.localdomain:1158/em/console/aboutApplication
Oracle Enterprise Manager 10g is running.
-----
Logs are generated in directory /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0/db_1/vboxfedora10_oradb1
/sysman/log
```

停止

```
$ emctl stop dbconsole
TZ set to Japan
Oracle Enterprise Manager 10g Database Control Release 10.2.0.1.0
Copyright (c) 1996, 2005 Oracle Corporation. All rights reserved.
http://localhost.localdomain:1158/em/console/aboutApplication
Stopping Oracle Enterprise Manager 10g Database Control ...
... Stopped.
```

接続

URL

http:// ホスト名 : ポート番号 /em

ポート番号の確認

```
$ cat $ORACLE_HOME/install/portlist.ini
iSQL*Plus HTTP port number =5560
Enterprise Manager Console HTTP Port (oradb1) = 1158
Enterprise Manager Agent Port (oradb1) = 3938
Enterprise Manager コンソールの HTTP ポート (oradb1) = 1158
Enterprise Manager エージェントのポート (oradb1) = 3938
```

ログイン

SYS,SYSMAN,SYSTEM としてログオンすると、「データベース」ページが表示される

データベース・インスタンス: oradb1.vboxfedora10.typea.info

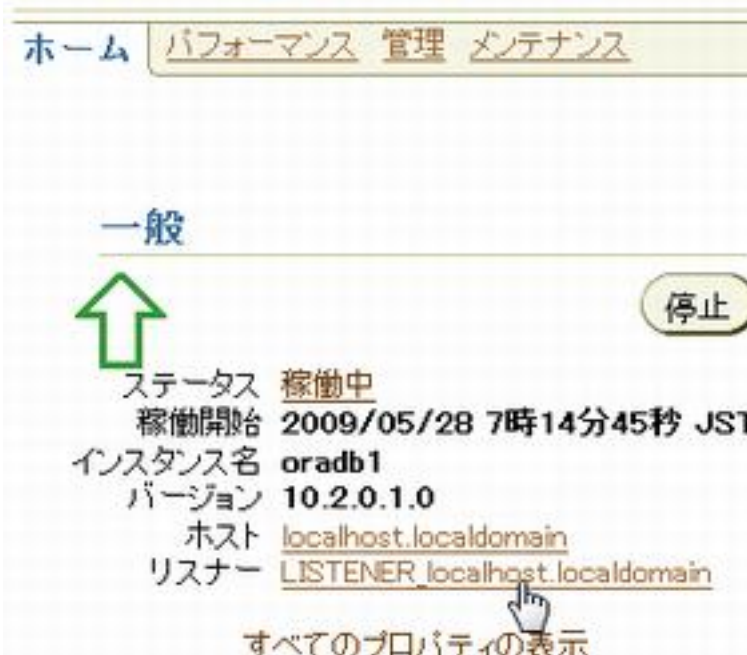
ホーム パフォーマンス 管理 メンテナンス

ページ・リフレッシュ



リスナーの起動と停止

データベースページのホームから、リスナーを選択



開始または停止

リスナー: LISTENER_localhost.localdomain

ホーム パフォーマンス データベース・サービス

一般 状態

編集 停止 確認


 ステータス **稼働中**
 可用性(%) 3
(過去24時間)
 別名 LISTENER
 バージョン 10.2.0.1.0
 Oracleホーム /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0/db_1
 Netアドレス (ADDRESS=(PROTOCOL=TCP)(HOST=localhost.localdomain)
 (PORT=1521))
 LISTENER.ORAの場所 /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0/db_1/network/admin
 開始時間 2009/05/28 7:15:24
 ホスト localhost.localdomain

OS ユーザとしてログオンを行う

Net Services管理: ホストのログイン


 ホスト localhost.localdomain
 Oracleホーム /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0/db_1
 * ユーザー名 oracle
 * パスワード ●●●●●●●●
 優先接続情報として保存

データベースの起動と停止

起動

データベースが停止した状態で Database Control へログインした状態


データベース・インスタンス: oradb1.vboxfedora10.typea.info

Enterprise Managerはデータベース・インスタンスに接続できません。コンポーネントの状態は次のとおりです。

ページリフレッシュ 2009/05/28 8:21:00 リフレッシュ

データベース・インスタンス

起動 リカバー


 ステータス **停止中**
 ホスト localhost.localdomain
 ポート 1521
 SID oradb1
 Oracleホーム /opt/oracle/app/oracle/product/10.2.0/db_1

詳細 ユーザーが停止を開始し

OS ユーザと Oracle ユーザの入力を求められる

起動/停止ホストとターゲット・データベースの資格情報
データベースのステータスを変更するには、次の資格証明を指定してください。

ホスト資格証明

OSユーザー名とパスワードを指定してターゲット・データベース・マシンにログイン

● ユーザー名

● パスワード

データベース資格証明

ターゲット・データベースの資格証明を指定してください。
OSの認証を使用するには、ユーザー名とパスワードの各フィールドを空白にしておいてください。

● ユーザー名

● パスワード

データベース

● 接続モード

優先接続情報として保存

データベースの接続モードを変更するには、SYSDBAまたはSYSOPER!

停止

停止を押下

ホーム [パフォーマンス](#) [管理](#) [メンテナンス](#)

一般

ステータス **稼働中**

稼働開始 2009/05/28 8時23分37秒 JST

インスタンス名 oradb1

バージョン 10.2.0.1.0

即時停止 (shutdown immediate) がデフォルト

起動/停止確認

現行のステータス **開く**
操作 **停止即時**

この操作を実行しますか。




拡張オプションを選択で、モードを選択できる

起動/停止:高度な停止オプション

停止モードを指定してください

標準 [セッションの参照](#)

 現在接続しているすべてのユーザーがデータベースから切断されるまで待機

トランザクション

トランザクションが完了した後、接続されているすべてのユーザーを切断

即時

アクティブなトランザクションをロールバックして、接続しているすべてのユーザーを切断

中断

データベース・インスタンスの異常終了により**強制**に停止